



秋田市の前立腺がん検診を受けるかたへ

前立腺がん検診の流れ

前立腺がん検診（PSA検査※）受診

ごく少量の採血で済む血液検査です。

約6週間後、秋田市から結果を自宅に送付します



異常なし

今後も2年に1回（偶数歳）、検診を受けて自分の健康管理をしましょう。

保険診療です

要精密検査

自覚症状がなくても、**精密検査を必ず受けましょう**

精密検査は、検診結果に基づいて、直腸診、経直腸エコー（超音波検査）、PSAの再検査などを組み合わせたものを実施します。

なお、精密検査結果は、精度管理のため秋田市と前立腺がん検診を受診した医療機関にも情報が共有されます。

※PSAとは
男性の前立腺から分泌されるタンパク質で、主に前立腺がんの有無を調べる血液検査（腫瘍マーカー）として利用されます。

《結果通知書のトータルPSA値について》

	異常なし	要精密検査
65歳未満	3.0 ng/mL未満	3.0 ng/mL以上
65歳以上	3.5 ng/mL未満	3.5 ng/mL以上
80歳以上	4.0 ng/mL未満	4.0 ng/mL以上

- PSA値が基準範囲内であっても問診内容に自覚症状がある場合、PSA値に関わらず泌尿器科の受診を勧めています。
- 必ずがんが発見できるわけではありません。
また、がんでなくても検診結果で「要精密検査」となる場合もあります。



健康な 今こそ受けよう がん検診!

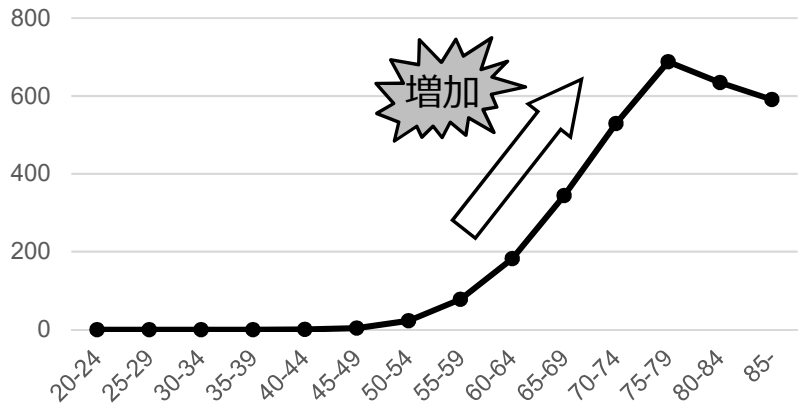
詳しくは、秋田市HP「前立腺がん検診について」をチェック



(人口10万対)

前立腺がんの年齢階級別罹患率 (令和3年)

前立腺がんは、50代から死亡者数、罹患者数ともに徐々に増加します。罹患者数は年々増加傾向にあり、今後も増加すると考えられています。



参考：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)

Check! こんな症状に要注意!

- 残尿感がある
- 日中、排尿回数が多い
- 尿の勢いが弱い
- 我慢できず漏らしてしまう
- 排尿に時間がかかる
- 排尿時におなかに力を入れる必要がある
- 夜中に何度もトイレに行く

前立腺肥大症との違い

前立腺がんに似た症状があらわれる病気に、前立腺肥大症があります。前立腺肥大症は良性の腫瘍で、転移しませんが、前立腺がんとはほぼ同じ症状が現れます。日常生活に支障をきたすこともあるため適切な治療が必要になります。



生活習慣で気をつけたいポイント

1 食事

主食・主菜・副菜のそろった栄養バランスの良い食事にしましょう



2 運動

適度な運動(ウォーキングなどの有酸素運動)をしましょう



3 たばこ

禁煙しましょう
他人のたばこの煙を避けましょう



4 お酒

適量で、週2日は休肝日を
(男性の場合、ビール換算で500ml/日まで)



前立腺がん検診の有効性等について

PSA検査による前立腺がん検診を受診することで前立腺がんの死亡リスクが下がることが、無作為化比較対照試験で証明されています。一方で、臨床的に重要ではないがんが診断されることもあり、それにより過剰診断の不利を被ることがあります。

日本泌尿器科学会「前立腺がん検診2025年版」より